

事業番号	11 07 05	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	宅地耐震化推進事業	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課			
		実施期間	R3 ~	E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造 4-4 生命・生活リスクの軽減							

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】 ○H31年度に国土交通省の直轄委託調査により、全国の大規模盛土マップの作成を行い、県、市町村でHP上で公表 ○R2年度に県有施設の大規模盛土造成地23箇所について、いつ造成されたかを確認する「造成年代調査」を実施
	【目指す姿】 ○県有施設における大規模盛土造成地について、変動予測調査を実施し、地震時の滑动崩落に対する安全性を確認する。 ○調査結果に基づいた対策工事を行うことにより、大規模盛土造成地及び周辺の住宅や公共施設の安全を確保し、安心・安全な県土づくりを目指す。
	【実施内容】 県有施設における大規模盛土造成地の変動予測調査(優先度評価)を実施

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	県有施設における大規模盛土造成地の優先度評価実施箇所数	箇所数	-	-	—	23	—	23	達成
2									
3									
4									
5									

事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	-	-	0
	当初予算額	-	-	5,675
	補正予算額	-	-	△ 596
	合計(A)	-	-	5,079
	うち一般財源	-	-	3,784
	決算額(B)	-	-	5,079
職員数(人)	-	-	0.5	

成果指標及び目標値の設定理由	1.県有施設における大規模盛土造成地の優先度評価に係る取組みを把握するための指標
達成状況の分析	1.23箇所の大規模盛土造成地に関する円滑な調査の実施により目標を達成

主な取組	✓ 県有施設における大規模盛土の変動予測調査 ・大規模盛土造成地の優先度評価の実施 23箇所	<p>○大規模盛土造成地の要件</p> <p>谷埋型(盛土面積3,000㎡以上)</p> <p>腹付け型(地山20度以上かつ、盛土高さ5m以上)</p>

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理者による定期的な点検が必要。 危険と判断された盛土があった場合の対策工事に関する事業主体が不明確。(県有施設の大規模盛土では、危険な盛土は無し) 	<ul style="list-style-type: none"> 優先度評価結果を有効活用し、施設管理者等が大規模盛土造成地の日常的な点検に努めてもらうとともに、異常が発生した際の迅速な災害対策につなげる。 事業主体の明確化等を国に要望していく。

事業番号 11 07 05 **細事業一覧 (令和3年度実施事業分)** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	宅地耐震化推進事業	部局	建設部	課・室	都市・まちづくり課
-----	-----------	----	-----	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	宅地耐震化推進事業	- 千円	- 千円	5,079 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	県有施設における大規模盛土造成地の変動予測調査	交付金	<p>県有施設における大規模盛土造成地について地震時の滑動崩落の危険性を把握するため、県有施設に係る大規模盛土造成地23箇所について、現地調査を行い、どの盛土から詳細な調査を実施するかを決める優先度評価を実施した。</p> <p>【事業費:5,079千円 うち国費:2,539千円】</p>